

GOVERNOR'S

2017-18 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2760・ガバナー月信

2018
May

MONTHLY LETTER



第26回地区RYLAセミナー(全トヨタ労連研修センター つどの丘)

● CONTENTS

- 02 ガバナーメッセージ
- 03 「青少年奉仕月間」に寄せて
- 04 第26回地区RYLAセミナー
- 05 第31回9地区合同交換学生スキーの集い
- 06 米山奨学期間終了者歓送会・指導教員感謝の集い
- 07 ガバナー公式訪問報告(豊田広域RAC)
- 08 ガバナー公式訪問報告(名古屋名城RAC)
- 09 ガバナー公式訪問報告(岡崎RAC)
- 10 【連載】クラブ紹介 西尾KIRARAロータリークラブ
- 12 一宮北ロータリークラブ創立55周年記念式典
- 13 小牧ロータリークラブ創立50周年記念式典
- 14 第2回クラブ公共イメージ向上委員長会議
- 15 2018-19年度地区研修・協議会のための指導者会議
- 16 2018-19年度地区研修・協議会報告
- 18 国際ロータリー第1・第2・第3ゾーン会員基盤向上セミナー(3/26)
- 19 国際ロータリー第1・第2・第3ゾーン会員基盤向上セミナー(3/27)
- 20 ハイライトよねやま
- 22 財団室NEWS
- 29 風の便り
- 30 コーディネーターNEWS
- 31 文庫通信
- 32 会員数及び出席報告



ロータリー：
変化をもたらす

ガバナーメッセージ



国際ロータリー第 2760 地区
2017-18 年度ガバナー

神野 重行

緑眩しい今月、5月はロータリー「青少年奉仕月間」です。

ロータリーの歴史を紐解いてみると、皆さんご存知のように、1905年シカゴでポール・ハリスを中心とする若者4人により創立されました。その時の目的は世間から疎外感を感じていた若者が自分たちの気さくな交流、すなわち相互扶助と親睦を図ろうとするものだったようです。その後、仲間に加わったドナルド・カーターの直言によって社会奉仕活動としてシカゴに公衆トイレ設置運動が始まり、更に第1次世界大戦で生まれた難民救済運動から、ロータリーにも国際親善と平和のための活動の必要性が問われるようになりました。そしてそれは1921年のエジンバラ世界大会（米国外で初めての大会）で国際奉仕として綱領に加わるところとなり1927年に四大奉仕部門として承認されたのです。その後長い間、ロータリーは四大奉仕として活動してきました。

ロータリーとして青少年奉仕を正式に加えたのは、新世代奉仕という名称で始まった2010年からですが、それ以前から青少年交換や奨学生支援などの実績を積んでいたことは知っておいてほしいことです。また今年度財団設立50周年を迎えた公益財団法人ロータリー米山記念奨学会は、青少年奉仕活動の範として、我が国ロータリーが世界に誇るものとなっています。

ところで、我が地区には30のロータリークラブが提唱し支えている17のインターアクトクラブがあります。現在600名近いインターアクターの皆さんには、非常に活発な活動をしていただいております。各地での奉仕活動は、まさに「ロータリーの公共イメージ向上」という点においても大いに力を発揮していただいております。

また、ロータリーアクトクラブは9クラブで、40のロータリークラブに提唱・協力をいただいておりますが、ここ数年、ほとんどのクラブにおいて、会員の減少という状況が続いています。この解消には、ロータリアン企業からの会員勧誘と学生会員の入会という両面からの増強を図っていく必要があります。また提唱・協力クラブとの交流の緊密度をもっと強めることも大切でしょう。

このほか、RYLAとその学友、米山奨学生とその学友、青少年交換学生と卒業生（ROTEX）といった青少年プログラムがあり、それぞれに大きな実績をあげています。

このような若者とロータリアンの交流は、毎年3月に行われている白馬での「交換学生スキークの集い」や、我が地区で生み、育ててきたWFF（ワールド・フード・ふれあいフェスタ）などで随分進んできましたが、今年度は、これをもっと強くしていくために、青少年を対象とした初めての企画として6月17日（日）に「青少年・学友交流フェスタ」を豊田市運動公園で開催いたします。これは、今までどちらかという青少年各プログラムそれぞれ縦割りでの活動を進めていましたが、青少年奉仕という大きな枠に広げ、それぞれのプログラムへ参加した仲間たちが一同に集まり、一緒に力を合わせてスポーツ大会をやってみようという、いわゆるクロス・プロモーション事業です。先に申し上げたとおり、提唱・協力クラブとの交流、緊密度の強化という観点からすると、ロータリアンも参加して、老若ともに汗を流す楽しい時間にできるとより理想的でしたが、残念ながら会場となる体育館が広くないため、ロータリアンの皆さんには大勢参加していただくことができません。

しなしながら、我が地区の若人が力を結集して作り上げ、大いに楽しんでいただき、今後の交流活性化につながることを期待しています。



「青少年奉仕月間」に寄せて

地区青少年奉仕委員会 委員長

岡田 雅隆 (犬山 RC)



現在地区青少年奉仕委員会には、指導力養成活動としてRYLA セミナーを毎年開催するRYLA 委員会、社会奉仕及び国際奉仕プロジェクトへの参加を具現化しているインターアクト、ローターアクト両委員会、世界平和と異文化の理解を深め育む方法として交換留学を毎年行っている青少年交換委員会があります。この4委員会が独自に毎年活発な委員会事業を展開しており、また主役である青少年は800名を超えるほどの若者たちが、このロータリーの青少年奉仕事業に携わってくれています。

1年間の青少年奉仕事業の活動を詳しく発表する場として、9月には「青少年サミット」を開催し、500名程のご参加をいただき、多くのロータリアンの皆様にも青少年事業へのご理解をいただき、認知度を上げる事ができたかと思っています。

また10月に開催された「第5回ワールドフードふれ愛フェスタ」にも委員会を挙げて積極的に参加し、チャリティーバザーブースの出店、場内清掃など、青少年たちが運営の担い手として、無くてはならない存在になってきています。

近年、ロータリーファミリーである青少年を対象に学友クロスプロモーションの概念が導入されつつあります。ロータリー財団奨学生、米山記念奨学生、青少年奉仕事業に属する青少年たちに、これまであった委員会の枠組みを越えて横の繋がりや交流を盛んにし、ロータリーをより良く理解してもらい、最終的にはロータリーに入会していただくという考えです。

このクロスプロモーションの概念を具現化すべく、6月にロータリー財団委員会、米山記念奨学委員会、青少年奉仕関連委員会の学友の参加を募り、学友の動員だけでも300名から400名程の大規模な「青少年・学友交流フェスタ」を開催します。

ロータリーにかかわる多くの青少年たちが、お互いに交流できる場を提供し、学友同士でもっと盛んに繋がりを持ってもらい、各々の青少年に対するロータリーの事業を良く理解してもらおうと同時に、域内のロータリアンにも地区の青少年育成事業の理解度を高めてもらう目的で行う予定です。

若者たちは将来への架け橋です。皆様で育てていただくことをお願いします。

第26回地区RYLAセミナー

テーマ：ロータリーの寛容とリーダーシップ

2018年3月24日(土) 3月25日(日)
於：全トヨタ労連研修センター つどいの丘

ホストクラブ：瀬戸ロータリークラブ
RYLA セミナー実行委員長 大竹 一義
ホストクラブ会長 梶尾 輝雄

RI2760 地区第 26 回 RYLA セミナーが 3 月 24 日、25 日の 2 日間、瀬戸ロータリークラブをホストとして全トヨタ労連研修センター「つどいの丘」で開催されました。受講生 120 余名の参加を得て、6 分科会に分かれて行いました。分科会は高校生部門、大学生部門、大学生 + 社会人部門、社会人職業人部門に分かれ、荻原次晴氏の講演の後、テーマ「ロータリーの寛容とリーダーシップ」について討論を行いました。

1泊2日の当地区のRYLAセミナーは短期集中型です。分科会の時間を出来る限り長くとり、同じ年代の仲間の行動や意見、考え方を自分と照らし合わせます。そして、分科会を1つのチームとして捉え、チーム全体を一つの意見にまとめ上げていかななくてはなりません。リーダーとリーダーシップの違いなど、最初は答えが見えないものにみんなで定義付けを行い、全員の意見が揃うまで、繰り返し議論を続けます。

当地区のRYLAセミナーの魅力のひとつに、ヤングカウンセラーとしてRYLArian（昨年以前のRYLAセミナー修了生：RYLA学友）が、2名から3名、各分科会に配置され、受講生と一緒に寝食を共にして行動することがあげられます。ヤングカウンセラーが受講生を育てるシステムです。このヤングカウンセラーにもリーダーとサブの役割があり、リーダーは新人が担当し、サブとしてベテランが付き監督的な立場で補助していきます。ヤングカウンセラーにとっては青少年の指導者としての良い体験の場となります。ヤングカウンセラー、受講生の双方にとって学び、育つ機会となるのです。

2日間のプログラムは日頃の生活では体験できない空間を作り出し、人間そのものを見つめます。良い人間関係や創造力を育て、リーダーシップとは何か、考え方、行動する勇気を感じ取ります。そして、ロータリーの奉仕の理念、組織的な生活をするための共通の理念を学びます。

最後に、RYLAセミナー修了証（Awards授与）を渡し、第26期RYLArian（ライラリアン）の誕生です。今後、彼らが地域や職場でリーダーシップを発揮し、青少年の指導者として活躍してもらえる夢を抱き、私たちは益々充実した内容のRYLAセミナーを開催していきたいと考えています。

執筆者：地区RYLA委員長 竹内幹尚（豊川）



第27回地区RYLAセミナーの開催案内

日程：2018年11月23日(金)・24日(土)・25日(日) 2泊3日(大学生・社会人)

2018年11月24日(土)・25日(日) 1泊2日(高校生)

テーマ：「心をつなげよう～共生と思いやり～」

会場：豊田市福祉センターで開催を予定しています。

白馬RC主催 第31回9地区合同交換学生スキーの集い

2018年3月26日(月)～28日(水)
於:白馬東急ホテル 岩岳スキー場(長野県)

地区青少年交換委員会 委員長
高木 政義(名古屋大須 RC)



今年も長野県の白馬村で「交換学生スキーの集い」が3月26日から28日に開催されました。今回で31回目となり参加地区も9地区に、参加者は200名を超えました。当地区からは海外からの受入学生10名、派遣候補生7名に帰国生、ROTEX、その他地区関係者が白馬に集まりました。

26日朝、名古屋駅からのバスにオーストリア(1910地区)から来日中の3名も同乗し松本へ向かいました。松本では国宝松本城を見学しました。雪に囲まれた白馬東急ホテルでは白馬RCのメンバーから歓迎を受けいよいよ始まりと気分高揚。夕食までの時間は第7回オリエンテーションで派遣候補生によるプレゼンテーションの練習です。これは派遣先で予想される自己紹介です。委員、ROTEXからはなかなか厳しい意見が出ていました。夕食後は各地区のパフォーマンスタイムとなり、大いに盛り上がりました。

27日、ホテルロビーでの開会式終了後全員がバスに分乗して岩岳スキー場に移動しました。心配したゲレンデの雪は十分です。「スキーの集い」に参加した学生達のスキー経験は様々です。スキーは初めての学生もいますので最初にレベル別のグループが作られました。各グループのスキー指導は白馬高校の生徒が担当します。白馬村からは世界で活躍しているスキー選手が出ています。サポートを受けて、スキー、スノーボードを一日存分に楽しむことができました。夕方、ホテル内で白馬RCの例会が開催され、参加者の紹介、バナー交換がありました。参加地区を代表して神野ガバナーが挨拶されました。例会後、交換学生・白馬高校生交流会があり賑やかなパーティーが続きました。またロータリアンの懇親会も同時スタートで他地区のメンバーや地元関係者となごやかな会をもつことができました。夜のイベントはまだ続きました。ホテルロビーで学生達の歌と踊りが始まりました。その躍動的な動きはまさに若者集団。

28日午前中は前日と同じ岩岳スキー場、午後にホテルでの閉会式となりました。別れを惜しむ交換学生はそれぞれ帰途につきました。今回の「スキーの集い」は晴天に恵まれ、またケガ等の事故も無く充実した3日間となりました。



米山奨学期間終了者歡送会・指導教員感謝の集い

2018年3月17日(土)
於：ホテルキャッスルプラザ

地区米山記念奨学委員会 委員長
金田 英和 (名古屋東山 RC)



3月17日17時より米山奨学期間終了者歡送会・指導教員感謝の集いが開催されました。奨学生にとっては卒業式です。神野重行ガバナー、近藤雄亮米山奨学会理事、加藤定伸地区幹事、愛知学友会林会長をはじめとして、クラブ会長、幹事、米山委員長、カウンセラー50名、奨学生27名、指導教員11名、地区委員他総勢113名の出席をいただき盛大に開催することができました。出席いただいたロータリアンの皆様に感謝申し上げます。

開会に当たり近藤雄亮理事からご挨拶をいただき、卒業証書の授与式に移りました。奨学生一人一人に近藤理事から証書を手渡されました。次にカウンセラーに対し、米山奨学会の感謝状が近藤理事から手渡されました。カウンセラーの皆様、大変ありがとうございました。博士号取得者の紹介があり、大府 RC イブラヒムさん(エジプト・名古屋市立大学)、一宮北 RC 黄さん(中国・名古屋大学)のお二人が紹介されました。大変おめでとうございます。次に愛知学友会林会長からご挨拶をいただきました。学友会での活躍を期待します。

これからはお楽しみの懇親会です。神野ガバナーからご挨拶をいただき、加藤地区幹事の乾杯で宴が始まりました。宴の途中ですが、奨学生、カウンセラー、指導教員が順番に登壇し、奨学期間中の楽しい思い出や、今後の進路の話、米山事業のすばらしさ、感謝の気持ちが発表され、私たちに感動を与えてくれました。楽しい宴も終わりに近づき、六鹿地区副幹事から中締めのご挨拶をいただき全員で集合写真を撮りました。最後まで参加していただいたロータリアンの皆様に感謝申し上げます。

米山の新年度は4月からになります。私も地区米山に出向して8年がたちました。委員長を3年務めさせていただき、多くのロータリアンの皆様や学生たちと出会い、ご支援いただいたこと、本当にありがとうございました。私が委員長在任中に寄付額全国1位になったこともあります。学友になった学生たちとの絆を一生続けていただけることを願います。地区委員会の皆様、事務局にも支えていただきありがとうございました。4月からは山田直樹新委員長のもとますます発展されることを望みます。世界平和のために。



ガバナー公式訪問報告(豊田広域RAC)

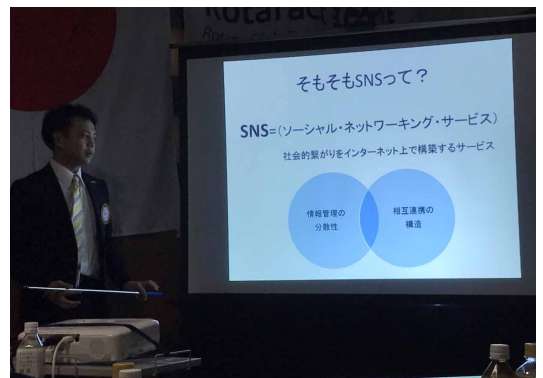
2018年3月14日(水)
於:豊田商工会議所

豊田広域 RAC 副幹事
橋 眞樹子

この度、神野ガバナーに豊田広域 RAC の3月第1例会へとお越しいただきました。

例会テーマは「SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)」ということで、今の日本で普及率の高い4つのSNS、Facebook、Twitter、Instagram、LINEの成り立ちとそれぞれのメリット・デメリットを紹介させていただき、実際に自身のスマートフォンで確認しました。ロータリーの方々はFacebookを利用されることが多いと伺っていたので、今回の例会ではTwitterやInstagram等の利用したことのないSNSについて、メリットや使いどころを知っていただけたのではないかと思います。

神野ガバナーからは、「SNSの新たな使い方を学ぶことができた」との総評をいただけて、普段はロータリーの方々から教えていただくことばかりですが、テーマによっては若者ならではの知識をお伝えすることもできるのだと思いました。



豊田広域 RAC 会長 原田 卓弥



幹事 水野 航希

ガバナー公式訪問報告(名古屋名城RAC)

2018年3月20日(火)
於:ホテル名古屋ガーデンパレス

名古屋名城 RAC 会計
榊原 拓也

今回の例会は、地区事業として行っている海外研修についてクラブの会員に内容を紹介するとともに、国内でなく海外でのアクト活動を知る機会となりました。訪問先となったフィリピンの経済や文化について、参加した会員の感想が中心になりました。報告は、同世代の生の目で見てきたもの、感じたことなので親近感があり、日本とフィリピンの時間の感覚に差はあるものの、音楽や奉仕活動に対する志や真剣な様子に差は無いように感じました。また、日本では当たり前になった高校までの教育も、海外ではまだまだ一般的になっておらず、そのような分野に同じアジアの国としてどのように奉仕していくのか考える良い機会になりました。

今後は海外にも目を向けたいと思う例会になりました。

最後にご出席頂きました神野ガバナーをはじめ提唱頂いているロータリアンの皆さん有難う御座いました。



名古屋名城 RAC 会長 柴田 恭佑



幹事 鈴木 健太郎

ガバナー公式訪問報告(岡崎RAC)

2018年4月5日(木)
於:図書館交流プラザ りぶら

岡崎 RAC 幹事
河上 英樹

4月5日、神野重行ガバナー、加藤定伸地区幹事、早川敏江地区スタッフ、岡田雅隆青少年奉仕委員長をお迎えし例会を開催しました。

「自炊で節約」と題し自炊と外食での比較についての座学、時間と費用の節約に重きを置いたレシピで洋食班・和食班に分かれた料理作りの2つのプログラムを行いました。料理では、普段料理はしないというロータリアンの方も多くいらっしゃいましたが、アクターと協力しレシピを見ながら奮闘されていました。普段例会等では見ることのできない、ロータリアンの方々の意外な一面を見ることができた機会となりました。実際に一人当たり300円程度で一食を作ることができ、節約・時短のレシピを身をもって体験できました。

また、例会時には神野ガバナーからもお話をいただき、自分たちの活動に対する気持ちを新たにすることができました。今後も地域や社会に貢献のできる活動を進めていきたいと思っております。



岡崎 RAC 会長 中谷 ちひろ



幹事 河上 英樹

西尾KIRARAロータリークラブ

RI 加盟承認：1991 (平成 3) 年 7 月 26 日
広報委員会 委員長 辻村 義之

中学生 歴史・文化・世界自然遺産体験の旅 小笠原諸島 父島に行こう！

昨年 9 月、西尾市内の中学 2 年生全員に案内を配布しました。多数の応募者から動機がより熱く記述されていた 9 名を選び、3 回の研修・説明会を経て、今年 3 月 28 日～4 月 2 日の 6 日間、KIRARA の会員を含め総勢 20 名で実施しました。青少年奉仕委員会の事業です。

なぜ小笠原諸島なのか。西尾市内の旧幡豆町にある寺部城は幡豆小笠原氏の城でした。その系譜にある小笠原貞頼（おがさわらさだより）が、1593 年に発見し、徳川家康から「小笠原島」の名をたまわったと伝えられています。その縁を大切に、歴史を確認するために、未来のある感受性豊かな中学生にぜひ小笠原を体験させたいとの思いから、青少年奉仕委員会は事業を企画しました。東京都から南に約 1000 キロメートル。11000 トン、全長 150 メートルのおがさわら丸で 24 時間。そこには世界自然遺産に登録された独自の進化を遂げた固有の生きものと生態系があります。中学生は大海原のかなたの小笠原諸島に夢をはせました。

3 月 23 日、例会場に派遣中学生 9 名が出席し壮行会。中学生は小笠原への熱い思いを述べました。

いよいよ小笠原 6 日間の旅です。おがさわら丸 24 時間、民泊、小笠原神社として祀られている貞頼の偉業、小笠原オオコウモリ、ボニブルーと呼ばれる鮮やかな海の色、この時期ならではのザトウクジラのアクロバティックな繁殖行動、絶滅危惧種であるアオウミガメの産卵地における保護活動、外来種から生態系を保護するための環境活動、第 2 次世界大戦の戦跡として残る地下壕、トーチカ、座礁船など。中学生は見ました。現地ガイドの説明に聞き入りました。多くの非日常体験をしました。



無人島発見の碑



アオウミガメの掃除



ザトウクジラのフルーク



体験に参加した中学生たち



4月6日、夜間例会。西尾市教育委員会教育長、保護者の参加のもとに報告会が行われました。中学生9人一人ひとりから、その体験における強い印象と将来を見据えた決意が述べられました。頼もしい中学生の皆さんがいました。

報告会の様子



一宮北ロータリークラブ 創立55周年記念式典

2018年3月16日（金）
於：一宮商工会議所 3階大ホール

RI加盟承認：1963（昭和38）年6月30日
一宮北ロータリークラブ 幹事
矢田 政弘（一宮北 RC）



2018年3月16日、一宮商工会議所3階大ホールにて、一宮北RC創立55周年記念式典が開催されました。

式典は、一宮市長 中野正康様、RI第2760地区ガバナー 神野重行様を始めとする27名の来賓のご出席のもと、当クラブ鳩山佳江会員の司会で進められました。55周年記念事業として、一宮市、ロータリー財団及び米山記念奨学会への寄贈並びに一宮地域で生活に困窮している人達の自立支援を継続している「のわみ相談所」代表者 三輪憲功様への花水木賞の授与が行われました。

来賓の一宮市長 中野正康様からは、当会が寄贈したマッサージチェア2台を高齢者福祉施設に設置し、住民福祉の向上に役立てるとのお言葉をいただき、市制施行100周年の2021年に「中核市」となるため一宮市が基本計画を実施するうえで、一宮北RCの協力と参加が不可欠であると話され、会員一同、身の引き締まる思いを共有しました。

また、当地区ガバナー 神野重行様は、RI及び米山記念奨学会への寄贈に対する感謝のお言葉とともに、1963年3月15日に設立された一宮北RCは、西尾張地域で四番目の歴史を誇るクラブでありながら、硬直した活動に流されず、多様な活動によってロータリーの公共イメージ向上に貢献していることを高く評価していただきました。

式典の終了後に、「クラシック音楽届け隊」の弦楽四重奏を楽しんでいただき、RI第2760地区パストガバナーの当クラブ豊島徳三会員の挨拶と、同地区ガバナー補佐 西村利夫様の乾杯のご発声で祝宴が開始されました。楽しい食事と懇談の時間はあっという間に過ぎ去り、「手に手つないで」の合唱で無事に終宴となりました。

今回の記念式典は、実行委員長 中北武男、副委員長 矢野尚彦両会員のもと会員が一丸となって取り組みましたが、成功裡に終わられたのは、ご多忙中参加いただいたご来賓の皆様のお力添えの賜物であり、会員一同心よりお礼を申し上げます。



小牧ロータリークラブ創立50周年記念式典 「温故一新」を旗印に掲げて

2018年4月1日(日)

於：名鉄小牧ホテル 小牧コミュニティホール

RI加盟承認：1968(昭和43)年2月1日

小牧ロータリークラブ 幹事

小谷 達也(小牧 RC)



春の陽光が眩しい4月1日、小牧ロータリークラブの創立50周年祝典が名鉄小牧ホテルの小牧コミュニティホールに於いて午前10時より挙行されました。

小牧RC50年のあゆみのDVD上映でオープニング、堀井会長の点鐘、国歌「君が代」並びにロータリーソング「奉仕の理想」の斉唱に続き、開式の辞で、「50年の歴史があって現在(いま)があります。挑戦や改革があれば、また惰性もありました。そのあゆみを振り返る時、諸先輩方のご活躍ご指導は忘れることのない教訓として脈々と語り継がれています。しかし、半世紀の重みを背負うのではなく、この1年を次なる目標に向かっての舵を切る1年となるよう、テーマ『温故一新』を旗印に掲げ、会員個々が『何でもいい、何かひとつでも変えたい』と日々挑戦しています。この1年が終る頃には誰からも『変わったなあ』と言われるように、誰もが結果を見出したいと願っております。」と、菊地鐵明実行委員長の力強い挨拶がありました。

続いて来賓紹介のあと、時代を築いた10名の物故者を紹介、黙祷で哀悼の誠を捧げました。10名の物故者のうちの8名の令夫人が出席して頂き、大変喜んで頂きました。

黙祷のあと、堀井会長の祝典に花を添えて頂いた来賓始め出席者の皆さんへの感謝の挨拶がありました。続く記念事業の報告では、昨年9月24日にパークアリーナ小牧に於いて50周年記念事業として《小牧市民レクスポ体験フェスティバル》が開催され、多くの市民の参加を得て成功裡に終えることが出来、フェスティバル開催時に小牧市体育協会にミニトランポリン32台を寄贈したことが報告され、堀井会長より神野ガバナーへ目録が贈呈されました。

早速、神野ガバナーより堀井会長へ感謝状が贈られました。来賓挨拶では山下小牧市長、神野重行ガバナー、小牧商工会議所速水専務の祝辞があり、長期在籍者(35年以上)6名の表彰があり、長尾会長エレクトの閉式の辞、会長の点鐘で式典を終了しました。暫時休憩のあと、箏・尺八・ベース等の「アンサンブル・リベルタ」による懐かしい曲の演奏が披露されました。このあといよいよ祝宴のオープニングでは、会員全員法被姿に変身し小牧木遣いを唄い、樽神輿を担いでの登場に会場が割れんばかりの拍手で迎えられました。舞台上上がり、先導した名和千博実行副委員長の開宴挨拶でお祭り気分が一気に盛り上がりました。

来賓による鏡割りがあり、来賓祝辞に続いて村井ガバナーエレクトのご発声で升酒での乾杯から会食歓談に入りました。エンディングでは菊地実行委員長のお礼の言葉のあと鈴木文勝ガバナー補佐による3本締め、中村明補佐幹事が閉宴宣言をして全てのプログラムを終了しました。



第2回クラブ公共イメージ向上委員長会議



2018年3月15日(木)
於:名鉄グランドホテル

地区公共イメージ向上委員会 委員長
池森 由幸 (名古屋千種 RC)

2018年3月15日、第2回地区内クラブ公共イメージ向上委員長会議を名鉄グランドホテルで開催し、総勢135名のご登録をいただきました。今期はロータリー活動情報をマスメディアに露出すべく、定期的なロータリー活動のニュースリリース発信や、佐久間武美マスコミ担当副委員長を中心にマスコミ訪問活動も行っていましたので、今回の委員長会議ではテーマを特化して、

1. 「マスコミに露出できるロータリー活動とは」
二神典子 様 国際ロータリー第2750地区 東京築地ロータリークラブ 元「ロータリーの友」編集長
2. 「マスコミが取り上げたくなるロータリー活動とは」
石塚元章 様 株式会社CBCテレビ 特別解説委員

と、同じ「対マスコミ対応」について、「情報を発信する側」と「情報を受け取る側」の視点でご講演をお願いいたしました。お二人とも、さすがにお話し上手で、思わず引き込まれる内容でした。



二神様には、外部での活動時にさりげなくロータリーブランドを露出させる工夫として、ロータリーのロゴを参加者のTシャツ、ウインドパーカー、帽子などに印刷し、その会場内では、パネル、バックスクリーン、のぼりを使うなどアピールに努めたり、また、My Rotary内のニュース&メディア/ブランドリソースセンターに収録されている多くの資料を有効活用することもお示しいただきました。外部にロータリー活動を紹介する際には、ロゴの露出も極めて重要ですので、My Rotaryの『「ボイス」とビジュアルアイデンティティのガイド』から、ロゴの使い方をもう一度確認して欲しいとのご要望もいただきました。このガイドは2760地区のホームページからも閲覧できるようにしましたので、ご覧ください。



また、テレビでおなじみのCBCテレビ特別解説委員の石塚様には、マスコミ掲載のコツについてお話をいただきました。外部での活動の際には、一般の方にも判るような呼びかけを行うことが重要で、「国際ロータリー第2760地区ガバナー」のようなロータリー用語も「国際ロータリーの愛知県代表」のように言い換えるといったご提案もいただきました。ロータリー活動のニュース性は、一般的には緊急性・重要性が高くはないため、その周知、報道には一般の方が共感できるキーワードや画像を添えることが重要と述べられました。

講演後の懇親の場では、CBCテレビ、中京テレビ、愛知テレビ、中部経済新聞社、中部財界フォーラム社の方々と名刺交換の場を設け、各クラブの公共イメージ向上委員長と面識を作っただき、計画されているクラブ事業の資料を手渡して説明させていただく機会も設けました。ご参加くださった方々に感謝申し上げます。ありがとうございました。

2018-19年度 地区研修・協議会のための指導者会議

2018年3月25日(日)
於：ホテルナゴヤキャッスル

2018-19年度 地区研修・協議会 実行委員長
山田 敏雄(名古屋昭和 RC)



桜の花も咲き始め、穏やかな日中の3月25日13:00よりホテルナゴヤキャッスル(旧ウェスティンナゴヤキャッスル)にて「2018-19年度 地区研修・協議会のための指導者会議」を開催いたしました。

私たち名古屋昭和ロータリークラブはホストクラブのご指名を受け、役割を果たすべく準備をまいりました。

本会議には村井總一郎ガバナーエレクトを初め、パストガバナー、各分科会リーダー・アシスタントリーダー、次期地区役員など多くの方にご参加いただきました。

始めに村井總一郎ガバナーエレクトより「今回の地区研修・協議会は地区委員会の発表の場ではなく、各クラブの委員長さんが次年度自分のクラブで何をするかという事を考えられる場に、何かお土産を持って帰れる場にしていきたい」とのご挨拶を頂きました。

続いて名古屋昭和ロータリークラブ渡邊直樹会長よりホストクラブ挨拶、実行委員会伊藤彰二幹事より指導者紹介、私山田が地区研修・協議会概要説明、佐々木利政次期地区幹事より指導者会議説明が行われました。休憩をはさんで7分科会に分かれて4月15日開催の地区研修・協議会の運営について真剣な討議がなされ、会場の設営確認、前列の着席者、次第等が確認されその後各分科会リーダーより報告がなされました。

最後に次期地区研修リーダー加藤陽一パストガバナーから講評を頂き、村井總一郎ガバナーエレクトからのお礼の言葉にて閉会いたしました。

4月15日の「2018-19年度 地区研修・協議会」が、ガバナーエレクトの意向に沿って成功裏に終了するようにクラブ一丸となって頑張ります。



2018-19年度 地区研修・協議会報告

2018年4月15日(日)
於：ホテルナゴヤキャッスル

ホストクラブ(名古屋昭和ロータリークラブ) 会長
渡邊 直樹(名古屋昭和 RC)



「2018-19年度 地区研修・協議会」が2018年4月15日、ホテルナゴヤキャッスルにて、参加クラブ85、登録会員1,747名をお招きして盛大に開催されました。午後1時より本会議が村井総一郎ガバナーエレクトの点鐘で始まり、神野重行ガバナーの挨拶、ホストクラブの名古屋昭和ロータリークラブ会長の歓迎の言葉、加藤陽一次期地区研修リーダーの挨拶、続いて村井総一郎ガバナーエレクトより地区方針としての活動方針の説明がありました。

2018-19年度 地区活動方針として「あなたの街でロータリーを！あなたの街からロータリーを！」を掲げられ、活動内容として7つの項目が掲げられました。

- ① 分区内交流活動の奨励
- ② 工夫した例会の開催
- ③ ポリオ撲滅に貢献する活動
- ④ 会員増強
- ⑤ ロータリーデーを楽しむ
- ⑥ ロータリー賞への挑戦
- ⑦ 国際大会（ドイツ ハンブルク）への参加

特に③のポリオ撲滅について熱く語られ、私たちロータリアンにとって心に刻まれインパクトを与えられた内容だったと思います。また2018-19年度 国際ロータリーのテーマである「インスピレーションになろう」についても詳しく説明されました。





本会議のあと第1～第7の分科会に分かれ、各部会では第1部と第2部を合わせ約100分にわたり、次年度に向けての活発な討議・議論が行われました。

なお、第1分科会では、特別講演としてRI 1、2、3ゾーン地域別会員増強計画プロジェクトリーダーの水野功様に、第1部ではロータリーの会員基盤を高めるためのお話、第2部では会員増強などのクラブ運営について、大変分かりやすくするためのご講演をしていただきました。

その後、本会議場に戻り、村井総一郎ガバナーエレクトより今回の地区研修・協議会のまとめ、加藤陽一パストガバナーから研修リーダー講評、山田敏雄ホストクラブ実行委員長からお礼の言葉があり、最後に村井総一郎ガバナーエレクトの点鐘で2018-19年度地区研修・協議会が滞りなく終了しました。当日お集まりいただいた登録メンバーの方々に厚く感謝するとともに次年度でのご活躍を祈念いたします。

国際ロータリー第1・第2・第3ゾーン 会員基盤向上セミナー(3/26)

2018年3月26日(月)
於:ホテルオークラ東京別館 アスコットホール(東京都)

地区公共イメージ向上委員会 委員長
池森 由幸(名古屋千種 RC)



地域別会員増強計画プロジェクトリーダーの水野功氏による、「アンケートにてわかった日本の課題」が報告されました。この結果は、ロータリーの友2017年11月号に詳細な結果が報告されていますので、是非ご覧ください。日本のロータリー活動に関する課題が浮かび上がっています。公共イメージ向上に関しては、第2ゾーンロータリー公共イメージ向上コーディネーターの柳生好春氏による分かりやすいご説明がありましたので、2760地区公共イメージ向上委員会として、次年度の公共イメージ向上委員長会議・セミナーに招聘して、地区の皆様にもお話を聴いていただける機会を設けるべく、会場でお願い申し上げます。午後には、会員増強の責務と目標に関するお話を国際ロータリー理事の石黒慶一氏が詳しく語られ、また、当地区の服部良男パストガバナーが戦略計画の導入とクラブ拡大と題して、担当年度に行われた事例を報告されました。

地区の公共イメージ向上委員会では、地区ホームページに当日のプレゼン資料をアップすべく準備をしていますので、これも併せてご覧ください。

本日、ご参加のシニアリーダーの皆さまにお願いしたいこと

- ・会員増強はガバナー・会長がもっとも留意すべきこと...単年度ではできない。クラブ・地区として戦略計画導入を積極的に推進を！
クラブ拡大はガバナーの専管事項であるが、ガバナーエレクト時代からの準備が必要
- ・会員維持・退会防止は、入会の早い段階から、様々な地区行事・クラブ行事への積極的な参加を促す努力・工夫が必要、メイクアップやネットワークの拡がりを実感して貰う！
- ・RYLA・ローターアクト・インターアクト・米山奨学生などロータリーファミリーとの交流の機会を増やす工夫を！
- ・寄付は「第2の奉仕」、地区会員の浄財が未来への大きなプレゼントであることへの理解促進を！

セミナーを通じてアイデア交換・交流を積極的に図り、会員基盤の向上に！



TITLE | 8

世界を変える行動人

世界を変える行動人とは何ですか。

「世界を変える行動人」とは、ロータリーの新しい公共イメージ向上キャンペーンです。この目的は、行動する会員の姿を生き生きと紹介することで、ロータリーをよく知らない人に活動を知ってもらい、全世界でロータリーへの理解を深めることです。
最近の調査によると、**回答者の60%**近くが、地元でロータリークラブがあることを知りませんでした。
「世界を変える行動人」キャンペーンは、広告を通じてロータリーへの関心、参加・支援への意欲、行動しようという気持ちを引き出すことを狙っています。

「世界を変える行動人」の広告はどこで入手できますか。

広告と資料はすべて、**ブランドリソースセンター**から無料でダウンロードできます。



これまでの歩み

ロータリーとは何か

過去に例のないイメージ調査と見直し

全世界で調査が行われ、以下の3つの点が明らかに。

ロータリーの独自性をわかりやすく、魅力あるかたちで伝える

調査で得られた洞察を基に、私たちは誰か(責任あるリーダー)、何をやるのか(人と人をつなげる)、なぜ大切なのか(世界中の地域社会に貢献)を定義し、これを魅力ある表現や言葉で伝える方法を検証。

ロータリアンは社会的・倫理的に責任あるリーダーである

リーダーを、肩書きではなく、「考え方」や行動で定義

「人と人とのつながり」は、これまでロータリーの原動力であり、今後もそれは変わらない

人と人とのつながりや地域社会に根ざした組織であることを強調

単なる世界的影響ではなく、「世界中の地域社会に影響を与える」のがロータリーである

ロータリーだからこそ可能な影響力(世界中の地域社会に持続可能な変化をもたらす)を強調



国際ロータリー第1・第2・第3ゾーン 会員基盤向上セミナー(3/27)

2018年3月27日(火)
於: ホテルオークラ東京別館 アスコットホール (東京都)

次期地区ポリオ・プラス/職業研修チーム委員会 委員長
福田 哲三 (名古屋和合 RC)



今回も日本全国から地区ガバナーやガバナーエレクト、ガバナーノミニ、地区ロータリー財団関係者たち約200名が参加して、テーマごとに熱心な発表が行われました。

開会に際し、舟木第2ゾーンR財団地域コーディネーターから「去年は日本全体で(年次基金)寄付ゼロのクラブがゼロになりました。これは世界で初めてです」との画期的な報告とともに、グローバル補助金のさらなる活用など今後の課題が示されました。続く斎藤RI理事からは「今年も寄付については順調ですが、今後も努力を続けてほしい」、また石黒RI理事からは「理事会ではフリートーキングの場面が多い。斎藤理事と二人で積極的に発言しています」とのご報告。さらに北R財団管理委員からは「『未来の夢計画』が始まって5年ですが、今後5年はさらなる改善に向けて大事な年となるでしょう。補助金、特にグローバル補助金の活用をめざし地区同士、クラブ同士、会員同士で情報を共有していきましょう」とのお言葉。

また田村第3ゾーン次期R財団地域コーディネーターからは去る3月に行われたエバンストンでの「地域リーダー研修セミナー」の報告がありました。セミナーでは世界すべてのゾーン地域コーディネーターたちがそれぞれ連携する重要性を再確認したとのことでした。

そのほか池田第1ゾーンR財団地域コーディネーターからは日本の寄付目標、辰野ロータリー平和センター・ホストエリアコーディネーターからは「平和への人造り」についての発表、また当地区の中村R財団委員長ほか計5名の地区財団委員長たちによる現状報告と今後の取り組みの発表が服部第2ゾーンR財団地域コーディネーター補佐(当地区直前ガバナー)の司会で行われました。

後半には、エンドポリオに関して第2750地区が実施したインドでのワクチン投与活動のビデオ発表と、ポリオサバイバーである稲村敦子さんによるスピーチがありました。彼女の「ポリオ病との戦い」という実体験に基づくお話は、ポリオが過去のものと感じてしまう我々日本人に「ポリオはまだ身近な存在」であることを再認識させてくれ、また地球上でポリオ患者をなくすことの意義を改めて教えてくれました。会場全体が衝撃と決意に包まれた瞬間でした。

さらに約30分の質疑応答では「災害時の緊急支援にグローバル補助金を使えないか?」「地区補助金への分配比率を50%から70%に引き上げてもらえないか?」等につき、清水RI日本事務局財団室長と北R財団管理委員から丁寧かつ熱心なご説明をいただきました。最後に、藤居トロント国際大会推進コーディネーターによる「2000人を目指そう!」(現在登録1800名弱)という参加呼びかけの後、三木RI理事エレクトの「今後も日本の存在をアピールしていきましょう」という講評を受けて閉会しました。





ハイライトよねやま

2018.4.12

Vol.217

第3代よねやま親善大使が決定！

「第3代よねやま親善大使」には36人の学友・奨学生から応募があり、広報委員会、常務理事会にて厳正なる選考の結果、下記3人の方に決定しました。任期は2018年7月から2年間で、日本全国でロータリー米山記念奨学事業をPRします。地区行事でのスピーカーとしてぜひお声掛けください。親善大使に関するご連絡は当会事務局広報担当まで。



エンフォルド, ボロルトヤ
(モンゴル/2010-12/米沢RC)

モンゴル米山学友会創立理事。
2016-17年度第3450地区ツェツェーグンRAC会長をつとめ、会長賞を受賞。在モンゴル日本国大使館勤務を経て再び来日し、現在はAI関連企業に勤務している。



アブデルアール, アハメド
(エジプト/2013-15/大東中央RC)

早稲田大学大学院博士課程在籍中。また、国際理解支援協会講師として、日本の子供たちへの異文化教育にも尽力。エジプト・アラブ文化を広めるイベントを企画するなど人集めに長けたアイデアマン。



李英愛 (イヨンエ)
(韓国/2002-05/札幌南RC)

北海学園大学非常勤講師。第2510地区と韓国第3700地区との通訳を10年間務め、日韓クラブの橋渡し役も多い。札幌ライラックロータリー衛星クラブ創立会員で、今年度幹事。第2510地区米山委員。

2018学年度新奨学生オリエンテーションがスタート

2018学年度の奨学生は854人となりました。新規採用者602人、継続者252人(4月10日現在)、800人を超えるのは2012年以来のことです。国・地域別にみると、中国39.2%、ベトナム14.8%、韓国9.8%、マレーシア4.4%、台湾4.1%の順、また、プログラム別では、学部・修士・博士課程奨学金が788人(学部:299人、修士:280人、博士:209人)、地区奨励奨学金16人、クラブ支援奨学金12人、海外学友会推

薦奨学金5人、海外応募者対象奨学金33人となっています。今月は各地区でオリエンテーションが開催されています(第2600地区のみ5月実施)。オリエンテーションは、奨学生とカウンセラーが出会い、奨学生としての義務やロータリーについて理解してもらう場です。研修を含めて1泊で行われる地区もあります。確約書に署名をした後、正式に米山奨学生となります。どうぞ温かくお迎えください。

寄付金速報 — 2017-18年度も残り3カ月 —

3月までの寄付金は前年同期と比べて5.7%増(普通寄付金:0.6%増、特別寄付金:8.5%増)約6,500万円の増加となりました。3月も好調に推移しており、皆様からの貴重なご寄付

に深く感謝いたします。今年度も残すところ3カ月弱となりました。これからは特別寄付金が主な寄付金収入となります。引き続きご協力賜りますようよろしくお願い申し上げます。

“よねやま”がテーマのIM — 第2750地区 —

第2750地区多摩東グループのIM（ガバナー補佐：粕谷啓之氏、ホスト：東京調布むらさきRC）が4月5日、都内ホテルで開催されました。

テーマは「ロータリー米山記念奨学事業は、人材育成」。米山記念奨学会の財団設立50周年記念DVDが上映されたほか、基調講演を学友のジャンチブ・ガルバドラッハさん（モンゴル／1998-99／山形北RC）と、ジギャン・クマル・タパさん（ネパール／2008-09／横浜たまRC）が務め、二人の話に感銘を受けたロータリアンが即日多額のご寄付をくださったほど、米山学友の活躍が伝わるすばらしいスピーチでした。懇親会ではアトラクションと



して、コリーン・クリスティナ・シュムコーさん（アメリカ／2014-16／東京葛飾RC）が、会場を巻き込みながら三味線や篠笛の演奏を披露し、文字通り“よねやま”に特化した、全国でも珍しいIMとなりました。

ミャンマー米山学友会が初の年次総会を開催

2017年2月に設立された最も新しい学友会、ミャンマー米山学友会の総会が3月11日にヤンゴン市内で開催され、学友9人が参加しました。発足からの1年余、日本のロータリークラブの奉仕活動に協



力するほか、田中作次元RI会長からの支援金を基金とした“田中作次奨学金”の創立運営な

ど、活発に活動しています。総会では役員改選が行われ、会長・副会長の続投と新任の役員が決定しました。創立時から会長を務めるタンシンサインさんは、「今年度も昨年からの奉仕活動を継続し、多くの学友が参加するよう力を入れていきたい」と、メッセージを寄せてくれました。

タイ米山学友会総会報告 — 新役員を選任 —

3月17日、タイ米山学友会の年次総会がバンコク市内で開催され、タイ学友17人と家族、タイ・日本のロータリアン、韓国学友会・関西学友会の有志など、計35人が参加しました。今回の総会では、4月からの役員改選が行われ、会長にペッチ・ポンポーさん（1992-94／豊橋南RC）ら、新役員が選任されました。第4代会長に就任するペッチさんは、「当学友会設立当時の趣旨である、奉仕活動と“日本との懸け橋”



を行動方針として努めてまいります」と、抱負を語りました。

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会
〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3F
Tel : 03-3434-8681 Fax : 03-3578-8281

E-mail : highlight@rotary-yoneyama.or.jp
URL : <http://www.rotary-yoneyama.or.jp/>
編集担当：野津(のづ)・峯(みね)

風の便り

Vol.3 No.10(通刊46号)

3月で卒業式を迎えた奨学生やご家族の方から、卒業の報告と共にお礼の電話がいくつかりました。震災後には進学を諦めていたのに「ロータリー希望の風奨学金」のお陰で卒業出来ましたとの、お礼と喜びが溢れるものでした。ご支援を頂いた皆様にお伝え下さいとの言葉も頂きました。

4月からは、また新たな奨学生が誕生します。今後共、ご支援よろしくお願い致します。

2017～2018年度 収支計算報告

3月31日現在

		1月末実績	2月末実績	3月末実績
前月繰越金		428,676,221	422,326,667	416,232,874
収入の部	支援金	575,028	767,819	3,713,008
	雑収入	0	133	0
収入合計		429,251,249	423,094,619	419,945,882
支出の部	奨学金	6,900,000	6,850,000	6,850,000
	振込手数料	0	0	0
	設備費	0	0	0
	通信費	24,582	11,745	3,836
	手数料	0	0	0
	消耗品費	0	0	0
	会議費	0	0	0
	備品費	0	0	0
	雑費	0	0	0
支出合計		6,924,582	6,861,745	6,853,836
次月繰越金		422,326,667	416,232,874	413,092,046

3月度地区別実績

2540地区	14件	345,000円	2510地区	1件	200,000円
2570地区	2件	372,957円	2790地区	1件	19,838円
2580地区	4件	1,775,213円			円

※ 地区、クラブ、支援者名はホームページをご覧ください

奨学生の状況(単位：人数)

年度	現在	人数	前期 継続	新規	復学	退学	休学	留年	終了	停止	卒業	次期 継続
139	137	139	135	4	0	0	2	0	0	0	0	-

(注) プログラム開始以来の奨学生の素数は330名となっています

文責：委員長/地葉新司/2010-2011PG/湯上RC)

2018/03/31



お知らせ

【会員基盤向上セミナー】

3月26日～27日、東京にて会員基盤向上セミナーが開催されました。

1日目は、アンケート調査を踏まえた日本が抱える現状課題を認識し、ロータリーのビジョンと戦略計画があらためて共有されました。また、各ゾーンや地区の特色が活かされ会員増強の事例や手法もシニアリーダーから紹介されました。



2日目は、寄付や補助金活動についての発表、地区財団委員長によるパネルディスカッションのほか、次年度に向けての役員、目標が紹介されました。また、ロータリーの最優先事項であるポリオ撲滅に関しては、インドでの全国一斉予防接種活動の報告、ポリオサバイバーである稲村敦子さんによる卓話も印象的なロータリー財団の部となりました。

【トロント国際大会 寄付者イベント】

[トロント国際大会](#)で開催される寄付者イベントには事前登録が必要となりますが、メジャードナーレセプションは多くのご登録をいただき、登録は終了となりました。アーチ・クランフ・ソサエティ晩餐会は、まだ受け付けております。



©mandritoiu/Shutterstock.com

● アーチ・クランフ・ソサエティ晩餐会

ご登録は[「イベント」ページ](#)の下部からお願いいたします。(My ROTARYへのログインが必要となります。)

開催日：6月26日 19:00～

参加費：\$ 150

場所：The Fairmont Royal York

住所：100 Front Street West, Toronto

● メジャードナーのレセプション

チケットは売り切れしました。

ホスト組織主催のチケット制行事は、下記リンクをご参照ください。

[その他のイベントに関するサイト\(英語\)](#)

※事前にチケットの購入が必要となります。

RIレート

4月：\$1=¥104

3月：\$1=¥108

寄付振込先：

三井住友銀行 赤羽支店(226)

普通預金 3978101

名義：公益財団法人ロータリー日本財団

明細書送付先：kifu@rotary.org
[寄付送金明細書](#)
[寄付・認証 ロータリークラブの手引き](#)

寄付状況

2018年2月末現在

基金種別	日本	世界
年次基金	\$ 9,170,607	\$ 75,851,188
恒久基金	\$ 2,305,730	\$ 16,142,660

寄付総額 世界上位3ヶ国

3月28日現在

アメリカ	\$ 153,212,148
日本	\$ 14,029,273
韓国	\$ 13,319,704

日本の状況

冠名基金数 168

※地区、クラブが設立した冠名基金含む

AKS会員数 35

PHS会員数 732

目標(世界) 2017-18年度

- ・全体：3億6,000万ドル
- ・年次基金：1億3,500万ドル
- ・ポリオプラス基金：5,000万ドル
- ・恒久基金：2025年までに20億2,500万ドル

目標(日本)

- ・年次基金：一人当たり150ドル
- ・ポリオプラス：一人当たり30ドル
- ・恒久基金：各クラブでベネファクターまたは遺贈友の会会員を1名増やす

寄付・認証

【2018-19年度 日本の寄付目標】

2018-19年度RRFC

第一ゾーン	池田徳博	lawyer@cocoa.ocn.ne.jp
第二ゾーン	舟木 いさ子	isako@g04.itscom.net
第三ゾーン	田村 泰三	tamurath@chive.ocn.ne.jp

昨年度は、ロータリー財団100周年でした。皆様のご協力を得て、年次基金寄付ゼロクラブがゼロ、そして、お一人151ドルという輝かしい実績を残すことができました。今年度は、新たな一世紀の第一歩と言えます。

《日本の2018-19年度の寄付目標について》

昨年度の寄付実績を踏まえて話し合った結果、次年度の日本の寄付目標を次の通りといたします。

■ 年次基金	・1人当たり150ドル(日本全体約1,350万ドル)
■ ポリオプラス基金	・1人当たり30ドル(日本全体約270万ドル)
■ 恒久基金	・各クラブでベネファクターまたは遺贈友の会員1名増
■ 大口寄付	・寄付の種類にかかわらず、一万ドル以上のご寄付を各ゾーン30件(日本全体で総額120万ドル)
■ DDFの寄贈	・DDFの20%をポリオプラスへ寄贈 ・ロータリー平和センターへ寄贈 ・グローバル補助金への活用の促進 ※DDFの20%をポリオプラス基金へ寄贈した地区と、1,500ドル以上の寄付をしたクラブには、ロータリー財団から感謝状が贈られます。

《2016-17年度の実績》

□ 年次基金	・1人当たり約151ドル(日本全体13,229,246ドル) 年次基金寄付ゼロクラブ 達成
□ ポリオプラス基金	・1人当たり約25ドル(日本全体2,168,072ドル)
□ 恒久基金	・ベネファクター増加数 33名 ・遺贈友の会員増加数 1名
□ 大口寄付	・112件 1,676,470ドル (Zone1:30件、Zone2:45件、Zone3:37件)
□ DDFの寄贈	・ポリオプラスへDDF20%以上寄贈 18地区 ・ロータリー平和センターへ寄贈 22地区

リソース

<My ROTARY>

[Rotary.org利用にあたってのリソース](#)
[「My ROTARY」アカウント登録方法](#)
[ブランドリソースセンター](#)
[ロータリーの日本語フェイスブック](#)
[ロータリーポイス](#)

[財務報告](#)
[組織規定](#)
[管理委員会の決定](#)

<資料>

[財務報告](#)
[2016-17年度年次報告\(オンライン版\)](#)
[2017年携帯用カード](#)
[ロータリー財団参照ガイド](#)
[地区ロータリー財団委員会要覧](#)
[地区ロータリー財団セミナーの手引\(zip\)](#)
[寄付・認証 ロータリークラブの手引き](#)
[ウェビナー「クラブのためのよくわかる寄付と認証」\(ppt\)](#)

<寄付に関するレポート>

<https://www.rotary.org/>からMy Rotaryにログインし、役職に応じてデータを閲覧できます。
[クラブと地区の運営](#)

- ポリオプラスに関するレポート
- クラブ認証概要レポート(CRS)
- 月次寄付レポート(MCR)
- 寄付者履歴レポート
- バナーレポート
- メジャードナー/アーチC.クランフ・ソサエティ/遺贈友の会レポートなど

【DDF状況】

本年度のDDFの状況を地区ごとにまとめました。お手続きの状況によっては、まだ反映されていない寄贈、配分もございます。

2018年3月28日現在

ゾーン	地区	前年度からの繰越	寄付によるDDF	寄贈	配分 (補助金に使用)	現在の残高 (繰越予定額)
1	2500	\$134,543.04	\$127,897.36	\$30,000.00	\$77,725.40	\$154,715.00
1	2510	\$153,002.66	\$226,919.85	\$41,000.00	\$113,226.00	\$225,696.51
1	2520	\$264,117.62	\$83,587.55	\$20,000.00	\$40,432.83	\$287,272.34
1	2530	\$195,880.06	\$139,620.03	\$75,000.00	\$73,513.10	\$186,986.99
1	2540	\$134,622.80	\$42,928.25	\$0.00	\$20,418.41	\$157,132.64
1	2550	\$126,947.95	\$143,119.04	\$25,000.00	\$104,445.84	\$140,621.15
1	2560	\$56,562.75	\$164,680.76	\$0.00	\$98,834.65	\$122,408.86
1	2570	\$228,913.76	\$137,835.58	\$33,100.00	\$68,400.00	\$265,249.34
1	2770	\$205,077.19	\$288,463.63	\$102,000.00	\$143,034.00	\$248,506.82
1	2790	\$93,212.49	\$190,425.22	\$75,000.00	\$83,085.65	\$125,552.06
1	2800	\$129,316.15	\$73,486.64	\$30,000.00	\$36,640.00	\$136,162.79
1	2820	\$121,953.44	\$168,114.98	\$0.00	\$144,898.58	\$145,169.84
1	2830	\$140,107.90	\$62,240.82	\$0.00	\$56,085.00	\$146,263.72
1	2840	\$196,878.29	\$171,009.57	\$55,000.00	\$109,120.17	\$203,767.69
2	2580	\$82,550.69	\$241,818.69	\$67,000.00	\$140,306.00	\$117,063.38
2	2590	\$71,719.39	\$220,680.50	\$0.00	\$144,432.13	\$147,967.76
2	2600	\$109,272.21	\$150,149.33	\$0.00	\$84,985.00	\$174,436.54
2	2610	\$190,166.20	\$150,275.81	\$10,000.00	\$94,486.95	\$235,955.06
2	2620	\$43,579.24	\$190,454.90	\$0.00	\$119,124.00	\$114,910.14
2	2630	\$432,684.99	\$218,555.82	\$0.00	\$139,034.00	\$512,206.81
2	2750	\$518,087.35	\$440,258.17	\$80,000.00	\$304,659.32	\$573,686.20
2	2760	\$723,870.34	\$388,366.57	\$200,000.00	\$296,391.00	\$615,845.91
2	2780	\$51,767.55	\$204,981.71	\$55,000.00	\$164,000.00	\$37,749.26
3	2640	\$226,948.15	\$113,876.93	\$0.00	\$27,910.00	\$312,915.08
3	2650	\$535,950.98	\$561,934.84	\$50,000.00	\$364,121.00	\$683,764.82
3	2660	\$104,608.94	\$320,530.09	\$68,400.00	\$193,939.00	\$162,800.03
3	2670	\$359,149.01	\$155,488.71	\$40,310.00	\$112,519.18	\$361,808.54
3	2680	\$297,322.97	\$198,248.39	\$0.00	\$133,781.93	\$361,789.43
3	2690	\$229,464.35	\$250,017.36	\$0.00	\$100,674.52	\$378,807.19
3	2700	\$161,849.93	\$134,271.77	\$0.00	\$69,731.71	\$226,389.99
3	2710	\$574,554.64	\$250,608.37	\$0.00	\$119,500.00	\$705,663.01
3	2720	\$301,424.14	\$126,959.53	\$0.00	\$78,167.00	\$350,216.67
3	2730	\$424,796.00	\$137,613.42	\$55,000.00	\$87,292.00	\$420,117.42
3	2740	\$276,273.41	\$115,667.13	\$0.00	\$57,664.00	\$334,276.54
合計		\$7,897,176.58	\$6,591,087.32	\$1,111,810.00	\$4,002,578.37	\$9,373,875.53

2017年7月1日～2018年4月30日までのポリオプラス[※]へのDDF寄贈額上位5地区は、トロントでのロータリー国際大会のステージ上で紹介されます。DDF寄贈をご検討中の地区は、ぜひ4月30日までに寄贈書式をお送りください！

➤ [2017-18年度DDF寄贈書式](#)

➤ 地区で利用可能なDDFレポート閲覧方法は[こちら](#)、レポートの内容詳細は[こちら](#)

※Miles to End Polioへの寄贈も含まれます。

【年次基金寄付ゼロクラブ進捗状況】

クラブ会員の1人でも年次基金へご寄付いただければ、年次基金寄付ゼロクラブではなくなります。他の寄付分類を選んでご寄付くださっているクラブもありますが、年次基金へのご寄付によって集計しています。クラブへご連絡していただく際には、ご注意ください。

2018年3月28日現在

地区	クラブ数	地区	クラブ数	地区	クラブ数
2500	17	2620	14	2740	17
2510	19	2630	3	2750	13
2520	9	2640	12	2760	4
2530	20	2650	1	2770	7
2540	13	2660	5	2780	6
2550	8	2670	4	2790	7
2560	4	2680	6	2800	1
2570	0	2690	2	2820	2
2580	0	2700	7	2830	7
2590	0	2710	3	2840	7
2600	6	2720	17	合計	257
2610	0	2730	16		

地区内の年次基金寄付ゼロクラブの確認は、月次寄付レポートをご参照ください。
 <My ROTARY→運営する→各種レポート→クラブ/地区のレポート→寄付&認証→レポートを見る→月次寄付レポート>
 ※通常、ご寄付から約2週間後にレポートへ反映されます

リソース

<資料>

- [寄付者の認証](#)
- [税制上の優遇措置](#)
- [オンラインでの寄付](#)
- [認証ポイントについて](#)
- [認証ポイント使用申請書](#)
- [ポール・ハリス・ソサエティ](#)
- [ポール・ハリス・ソサエティ パンフレット](#)
- [ポール・ハリス・ソサエティ入会フォーム](#)
- [PHS認証状テンプレート](#)

[ポリオ撲滅](#)

[2017-18年度会長賞](#)

地区財団活動資金 (DDF)の寄贈:

ポリオにDDFを寄贈されますと国際財団活動資金(WF)から半額の組み合わせがあり、その合計にゲイツ財団から2倍の上乗せがあります。

例: DDF2+WF1+ゲイツ6=9

- [2017-18年度DDF寄贈書式](#)

- [地区で利用可能なDDFの確認](#)

※ポリオプラスへ1,500ドル以上のご寄付をくださったクラブには、次年度に感謝状が贈られます。また、DDFの20%以上をポリオプラス基金へ寄贈してくださった地区は、次年度に表彰状が贈られます。



ポリオプラス

【野生株によるポリオ症例数】

[掲載サイト:GPEIウェブサイト\(英語\)](#)

		2018年 1月1日～ 3月20日	2017	2016
常在国	パキスタン	0	8	20
	アフガニスタン	4	14	13
	ナイジェリア	0	0	4
常在国以外	赤道ギニア	0	0	0
	イラク	0	0	0
	カメルーン	0	0	0
	シリア	0	0	0
	エチオピア	0	0	0
	ソマリア	0	0	0
	ケニア	0	0	0
世界合計		4	22	37

補助金

【ロータリー平和フェローシップ候補者への対応】

例年、候補者からクラブや地区に問い合わせた際に「そのよう募集は当方ではしていません。」と断われたという相談が数件あります。例えば、<ロータリー平和フェローに関する問い合わせがあったら、折り返しご連絡するので、相手のメールアドレスを確認し、担当の委員に連絡して対応してもらおう>など、問い合わせがあった場合の窓口や対応方法について周知をお願いいたします。

確認事項の例

- ・担当窓口:だれがどのように候補者と連絡を取るか
- ・面接:いつだれがどこでどのように行うか
- ・書類審査:オンラインのみ、事前に書類を出してもらう
- ・選考:いつ、だれが、どこで、どのように決定するか→オンライン手続き

地区は何名でも推薦でき、推薦に当たりDDFを配分する必要はありません。候補者が地区に書類を提出する締切は5月31日です。

参考資料

[ロータリー平和センタープログラム ロータリアンのための手引き\(PDF\)](#)
[平和フェローシップの概要紹介\(PPT\)](#)

【グローバル補助金-オンライン申請とテンプレート】

グローバル補助金の申請は、補助金センターからオンラインで行います。準備のために申請書と報告書のテンプレートがありますのでご活用ください。(テンプレートでは申請できません)

実際のオンライン申請の画面では、リストから選ぶ項目もあるので、早めに画面の申請書をご確認ください。選択に応じて追加の質問が出る項目など入力中に追加の情報が必要となる場合もあります。また、海外の地区では、オンライン申請書の全ての項目が入力されてから、審査をすることもあります。入力が進んでから、承認までに時間がかかることもありますので、事前の打ち合わせをしながら、余裕をもって準備するようにお願いします。

相手が決まっていない場合、仮に日本の同じクラブの方を相手に入れて申請書の記入を続けることもできます。申請に移行する予定がない参考用の申請書を開始する場合は、タイトルを「TEST」としてください。

奨学生の申請テンプレートは、事前審査や受け入れクラブの依頼の添付資料としても使えます。

[グローバル補助金申請のテンプレート](#)

[グローバル補助金奨学生のための申請テンプレート](#)

[グローバル補助金報告書のテンプレート](#)

【地区のグローバル補助金-冠名基金をご活用ください】

地区のグローバル補助金を指定した冠名基金が13件(8地区)ありますが、使われずに“休眠資金”となっている基金があります。ロータリー財団が自動的に資金をプロジェクトに使用することはありません。地区がグローバル補助金を申請する際の資金調達の欄で基金を指定して使います。

基金の有無は、My ROTARYの<各種レポート>の、地区の<寄付のレポート>を見るから、「年度の基金状況」「冠名指定/冠名基金、グローバル補助金、利用可能な寄付レポート」をご覧ください。

活動の種類を奨学金に限定したものや、重点分野に指定のあるものもあります。実際の利用については個別にご相談ください。

リソース

<補助金>

[地区補助金とグローバル補助金授与と受諾の条件](#)

[グローバル補助金ガイド](#)

[重点分野の基本方針](#)

[重点分野ガイド](#)

[モニタリングと評価の計画について](#)

[地域社会調査の結果フォーム](#)

[地域調査の方法](#)

[経済と地域社会の発展プロジェクト戦略](#)

[基本的教育と識字率向上プロジェクト戦略](#)

[補助金を申請する](#)

[グローバル補助金 計算表](#)

[グローバル補助金 研修計画](#)

[補助金による旅行](#)

[旅行禁止国のリスト](#)

<連絡先>

[補助金担当者一覧](#)

[重点分野担当マネージャーの連絡先](#)

[公式名簿](#)

<オンライン手順>

[補助金センターのご利用ガイド](#)

[グローバル補助金申請のテンプレート](#)

[グローバル補助金報告書のテンプレート](#)

<資格認定>

[地区の覚書\(MOU\)](#)

[クラブの覚書\(MOU\)](#)

[クラブの覚書\(MOU\)の実施に関する指針](#)

[クラブの覚書\(MOU\)ワークシート](#)

[クラブの参加資格認定 よくある質問](#)

<プロジェクトのヒント>

[アイデア応援サイト](#)

[プロジェクトライフサイクル](#)

[プロジェクトの閲覧](#)

[ロータリーショーケース](#)

<奨学金>

[奨学金の提供](#)

[ロータリー平和フェローシップ](#)

[ロータリーの学友](#)

[グローバル補助金奨学生のテンプレート](#)

大口寄付(一括10,000ドル以上のご寄付)

大きなご支援を
誠にありがとうございました

2018年2月19日～3月16日			確認分 (敬称略)		
地区	クラブ	寄付者	地区	クラブ	寄付者
2590	神奈川	朝木 雄治郎	2770	浦 和	籠島 延隆
2780	ふじさわ湘南	相澤 光春	2550	栃 木	川嶋 幸雄
2680	三 木	小山 幸夫	2660	大阪東	若林 紀男
2760	名古屋中	國友 昌大	2680	柏 原	坂東 隆弘
計	8名 ※日付順				

財団室ニュース3月号の大口寄付の記載で下記の誤りがございました。訂正するとともにお詫び申し上げます。

(誤)2760 豊田西 斎藤 直美 (正)2760 豊田 斎藤 直美

注: オンライン寄付や諸手続きを要する大きなご寄付の場合、掲載に時間がかかる場合がございます。

<視聴覚資料>

- [ウェビナー](#)
- [ウェビナー「クラブのためのよくわかる寄付と認証」](#)
- [ロータリーの動画ページ](#)
- [ロータリーのビデオ](#) (日本語)
- [VIMEO](#)で検索 ※こちらはロータリーのウェブサイトではありませんので検索語にRotaryを入れます。登録しなくても検索・視聴はできます。
検索例: Rotary VTT

今後の予定

6月23日 -27日	国際大会(トロント)
7月1日	ロータリー平和フェローシップ 申請締め切り (候補者が地区に申請する締切は5/31)

国際ロータリー日本事務局財団室

清水優季

Yuki.Shimizu@rotary.org

山本律子

Ritsuko.Yamamoto@rotary.org

近藤かおり

Kaori.Kondo@rotary.org

望月彩乃

Ayano.Mochizuki@rotary.org

〒108-0073

東京都港区三田1-4-28

三田国際ビル24階

Tel:03-5439-5805

Fax:03-5439-0405

(単位:米ドル)

ロータリー財団 2017-18年度 2月末 地区別寄付報告

地区	会員数	年次基金 地区目標	一人当り 年次基金	年次基金	ポリオプラス	その他の基金	恒久基金	合計寄付額	同時期 前年度比				
									年次基金	ポリオ プラス	その他 の基金	恒久基金	合計
2500	2,263	70,500.00	64.71	146,427.93	21,124.69	3,150.00	7,017.86	177,720.48	87.00%	161.88%	75.00%	87.72%	91.82%
2510	2,540	145,379.00	85.19	216,384.04	22,915.15	0.00	230,000.00	469,299.19	103.52%	92.70%	-	11500.00%	199.07%
2520	2,254	53,768.00	58.19	131,159.36	15,783.20	1,050.00	2,373.70	150,366.26	76.44%	81.59%	-	79.12%	77.54%
2530	2,351	114,520.09	55.48	130,444.89	8,449.57	420.00	5,372.78	144,687.24	93.78%	31.29%	-	22.13%	76.00%
2540	1,110	43,291.82	54.95	60,992.54	1,229.78	0.00	5,250.00	67,472.32	119.20%	29.91%	-	70.00%	107.47%
2550	1,703	29,340.00	118.18	201,264.56	65,973.09	1,049.97	110,134.35	378,421.97	106.23%	508.05%	-	1103.52%	178.14%
2560	2,071	133,992.00	100.97	209,098.98	28,609.41	4,200.00	2,142.86	244,051.25	83.58%	129.99%	400.00%	42.20%	87.69%
2570	1,641	174,525.00	111.06	182,243.44	43,901.32	0.00	291,692.88	517,837.44	105.09%	129.60%	-	1156.85%	222.72%
2580	3,020	426,435.00	128.99	389,542.87	53,920.26	7,560.00	178,097.98	629,121.11	94.53%	109.32%	6426.39%	273.45%	119.46%
2590	2,045	267,377.29	140.68	287,690.93	65,317.71	0.00	106,406.22	459,414.86	105.98%	109.47%	-	168.90%	116.57%
2600	1,921	215,823.44	102.64	197,168.70	39,512.73	0.00	7,856.07	244,537.50	68.57%	94.01%	-	48.49%	70.73%
2610	2,624	256,050.00	90.32	237,012.56	21,284.30	7,350.00	13,000.00	278,646.86	88.46%	363.01%	-	216.67%	99.59%
2620	3,005	230,604.00	103.51	311,039.51	71,639.23	0.00	50,089.29	432,768.03	105.40%	217.62%	0.00%	101.90%	110.58%
2630	3,089	406,452.69	115.00	355,228.12	33,242.47	5,036.17	15,000.00	408,506.76	101.66%	132.69%	65.12%	76.53%	101.66%
2640	1,862	50,050.00	91.25	169,912.05	5,997.21	0.00	9,000.00	184,909.26	100.48%	44.83%	-	121.58%	97.39%
2650	4,575	224,015.00	139.35	637,524.31	77,727.77	7,875.00	96,023.28	819,150.36	99.64%	117.77%	-	89.12%	100.69%
2660	3,570	180,570.00	145.80	520,508.45	139,452.00	12,764.00	138,150.92	810,875.37	102.05%	78.52%	28.33%	172.04%	99.74%
2670	2,973	69,247.00	80.19	238,419.32	37,924.70	2,863.36	25,090.91	304,298.29	98.11%	92.77%	170.44%	-	106.56%
2680	2,794	275,024.00	92.41	258,187.57	31,972.38	7,245.00	305,363.82	602,768.77	83.89%	96.67%	153.33%	877.48%	158.47%
2690	3,023	346,304.00	116.30	351,588.17	102,993.19	1,050.00	89,000.01	544,631.37	101.31%	76.98%	20.00%	130.88%	98.29%
2700	3,144	169,418.62	64.90	204,054.77	25,942.90	0.00	0.00	229,997.67	80.32%	64.16%	0.00%	-	76.46%
2710	3,256	272,460.00	112.91	367,648.56	73,870.67	34,650.00	73,050.00	549,219.23	99.06%	107.16%	-	113.44%	108.87%
2720	2,410	12,400.00	65.96	158,966.64	13,871.95	0.00	8,376.93	181,215.52	87.70%	96.80%	-	12.87%	69.52%
2730	2,352	54,891.00	49.18	115,866.45	12,058.95	0.00	5,030.00	132,755.40	76.22%	84.46%	-	156.21%	78.44%
2740	2,231	150,916.64	57.51	128,300.95	13,293.87	0.00	5,386.04	146,980.86	116.14%	82.05%	-	76.94%	109.95%
2750	4,759	635,446.43	137.88	656,153.04	94,959.87	26,334.74	252,887.32	1,030,334.97	100.85%	79.79%	313.51%	98.93%	99.68%
2760	4,776	1,059,072.14	126.33	603,335.46	19,633.47	6,300.00	56,910.72	686,179.65	86.96%	91.73%	-	95.71%	88.58%
2770	2,541	299,850.00	148.71	377,861.81	88,866.21	0.00	49,601.80	516,329.82	94.57%	95.34%	0.00%	39.90%	81.07%
2780	2,328	279,360.00	133.49	310,774.86	31,074.25	0.00	64,552.76	694,401.87	100.12%	539.20%	0.00%	145.90%	151.99%
2790	2,763	273,748.35	103.68	286,462.44	48,409.04	0.00	41,906.38	376,777.86	125.84%	162.22%	-	83.48%	122.46%
2800	1,587	129,846.46	91.52	145,235.68	4,274.08	0.00	6,000.00	155,509.76	94.51%	96.48%	-	80.00%	93.90%
2820	1,955	123,297.29	138.46	270,698.68	40,459.29	2,625.00	38,117.86	351,900.83	100.34%	97.14%	125.00%	83.23%	97.93%
2830	1,156	108,148.00	78.46	90,698.81	14,364.70	0.00	13,726.02	118,789.53	108.67%	96.45%	-	821.55%	118.75%
2840	2,063	204,650.00	108.05	222,911.07	38,050.24	3,465.00	3,122.00	267,548.31	111.86%	116.12%	-	25.78%	109.58%
日本	87,755	7,486,773.26	104.50	9,170,607.52	1,696,099.65	134,988.24	2,305,730.56	13,307,425.97	96.44%	120.53%	82.47%	171.69%	107.12%
世界	1,202,960	71,812,971.28	63.05	75,851,188.64	23,776,338.41	10,625,331.96	16,142,660.63	126,395,519.64	109.54%	152.18%	170.68%	113.63%	120.03%
日本の割合	7.29%	10.43%	-	12.09%	7.13%	1.27%	14.28%	10.53%					

■「時勢は人を作る(勝海舟:氷川清話)」

今年の国際協議会に出席されたガバナーエレクトの皆様には研修を終えられて新たな気持ちでガバナー年度に備えておられるものと思います。

来年度のラシン会長のテーマは「インスピレーションになろう」であります。今年度のライズリー会長の「ロータリー:変化をもたらす」のテーマの延長線上のテーマではないでしょうか。しかし、インスピレーションをどのようにロータリアンに理解してもらうことができるかが難題であろうかと考えます。

私は「時勢は人を作る(勝海舟:氷川清話)」という言葉が、ラシン会長の意図するところではないかと考えます。ロータリアンがロータリーの意義を社会に理解してもらうために、若者を巻き込んで共に行動を起こすことが求められています。時勢を見失ってはなりません。

先日の日台親善会議に出席された方も多いと思いますが、台湾、韓国そして日本に見られる東洋的な考え方や欧米諸国の考え方に違いがあるように思われますが、目指す理念は同じであると思います。

国際ロータリー 理事 石黒慶一

■「地域社会を変える行動人」

「世界を変える行動人」について、皆様は昨年来RIから発信されてくる数多くのパンフや写真をご覧になっていらっしゃるかと思います。「世界を変える行動人ロータリアン」の様子を一般社会へ伝えることは、ロータリーの公共イメージ向上という観点から大事なことであります。

一方、各クラブと地区にとって重要なことは、ロータリアンがそれぞれの「地域社会」で世の為、人の為に日々活動していることを地元の人々に先ずよくご理解頂くことです。「世界を変える行動人」はその延長線上にあります。原点となる「地域社会を変える行動人」は皆様方のそれぞれのクラブや地区にいらっしゃいます。



来たれ学友中心の若者の集い
坂出東四国ロータリー衛星クラブ
入会金1万円・年会費7万円
衛星クラブ議長

3月末東京で開かれました「会員基盤向上セミナー」で「地域社会を変える行動人」の一人として、四国地域を中心にカバーする「坂出東四国ロータリー衛星クラブ」をこの度立ち上げられました2670地区直前ガバナーのARPIC前田直俊さんを紹介致しました。この新クラブは学友を中心に、現代社会の多様な入会候補者のニーズを汲み取ることが出来る会員構成で設立準備を進められました。

日本全体の会員純増率は、過去5年間のDataでは、ほぼ+/-ゼロに近い数字であり、40歳以下の会員数は僅か1%ほどです。今後の5年間は、会員の高齢化が更に進み、既存クラブでの純増は極めて難しい状況が続くと思われます。従いまして会員数の伸び余地が残されているのは、クラブ運営を多様化した「衛星クラブ」や「新型クラブ」ということになりそうです。その様なクラブが増えて行きますと、既存クラブの運営も次第に変化して行くのではないのでしょうか。日本では女性会員の入会が1989年に可能になってから30年近くが経過しやっとなんと6%を占めるようになりました。

日本は変革に時間が掛かる国ですが、私達の工夫と努力次第で国際水準への到達は可能と前向きに捉えて行きましょう。

第3ゾーン ロータリー公共イメージコーディネーター 横山守雄

■「ロータリー活動の実働部隊はクラブ会員である」

言うまでもないことですが、ロータリー活動の具体的実働部隊はクラブの会員であり、その直接のリーダーがクラブ会長です。クラブの会長がやる気を起こさなければ、如何にRI会長やガバナーが旗を振ってもどうにもならないし、逆にクラブ会長がやる気になればかなりの計画が実現します。そして、クラブ会長は地区ガバナーのやる気の強弱を感じて行動してくれる可能性があります。従って、ロータリー活動を活発化するためには、ガバナーが如何にしてクラブ会長にやる気を起こさせるかだと思います。

そのガバナーを支援するのがRI会長であり、私たちRI国内委員団だろろうと思っています。ところが、例えば私は九州4地区担当のARCですが、私の所属する第2700地区の事情はある程度把握できているし、ガバナーに対しても具体的な支援が可能ですが、他の3地区については支援が限られます。そこで、今年度は主として自分の地区で会員増強に効果があるだろうと思われる方法について試行錯誤して、その効果をみて来年度からは他の3地区のガバナーにも具体的な方法で本格的に働きかけようと思っています。幸い今年度、第2700地区の安増ガバナーは5年間で会員を6%、つまり1年で1.2%の増強を目標にするという第一次5カ年計画を立てています。現在の会員増の勢いから見ると目標達成は簡単ではないと思われませんが、例年よりは多い会員増が期待され、6月末が待たれます。

話の次元は変わりますが、既存のクラブの会員増強も必要ですが、ロータリー活動の真の活性化には、従来型のクラブとは異なるクラブ運営に柔軟性を持った新しいタイプのクラブを新設して、奉仕の心と活発で実際的な社会奉仕活動を好む若い世代の会員を増やすことが必要であり、このプロジェクトに取り組むリーダーを養成することが困難であるけれど極めて重要だと思います。女性に期待したいですね。

第3ゾーン ロータリーコーディネーター補佐 穴井元昭

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。下記の資料のご紹介を致します。

ロータリー情報

- ◎「私がロータリアンになって学んだこと」
田中作次 2017 1p (D.2660 地区大会参考資料)
- ◎「素晴らしいロータリアンであり続けるために」
渡辺好政 2018 3p (D.2790 地区大会記念誌)
- ◎「奉仕の理想(理念)と職業奉仕論について」
渡邊宏二 2018 2p (D.2530 月信)
- ◎「これからのロータリーを考えるー規定審議会より見えるものー」
三木明 2018 7p (D.2780 地区大会報告書)
- ◎「『四つのテスト』に対する愚見」
岡田幹矢 2018 1p (D.2710月信)
- ◎「ロータリーの今日的課題」
鈴木秀憲 2018 17p (D.2530 地区大会記念誌)
- ◎「会員増強の新しい考え方」
2018 2p (D.2650 月信)
- ◎「会員増強の発展(3つの方法があります)」
加藤玄静 2017 1p (D.2660 地区大会参考資料)
- ◎「会員維持のための12のポイント」
加藤玄静 2017 1p (D.2660 地区大会参考資料)
- ◎「夢を語り、現在(いま)を刷新
(ガバナー月信ロータリーコラム総集編)」
刀根荘兵衛 2017 67p

〔上記申込先：ロータリー文庫〕

ロータリー文庫

〒105-0011

東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階

TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506

http://www.rotary-bunko.gr.jp

開館＝午前10時～午後5時 休館＝土・日・祝祭日

第2760地区
HPより、
随時受付中!

2017-18年度〈ガバナー月信〉個人情報登録方法

HPアドレス▶ <https://www.rotary2760.org/g17-18/go/monthly.html>

1 上記のHPアドレス、もしくは第2760地区のHPトップの「ガバナー月信 登録受付中」のバナーよりページを開く。

2 登録フォームに自分のメールアドレスを2回入力して、登録ボタンをクリックして登録完了となります。

登録された方には、月初めに月信PDFのリンクが記載されたメールが送信されます。メール内のURLをクリックするだけで月信PDFがダウンロードされ、閲覧いただけます。

メルマガ登録

メールアドレス

(確認用)

登録

※前年度登録されていた方は、再登録の必要はありません

会員数及び出席報告 (2018年3月末)

3月会員数は、**23 (1) 名減少**で4920 (233) 名となり、何とか目標とする会員増強3%を維持しています。

	クラブ名	2017年7月1日		会員数		入会			退会			3月末までの増減		例会数	3月出席率
		会員数	うち女性	3月末日	うち女性	3月	うち女性	累計	3月	うち女性	累計	会員数	うち女性		
南尾張分区	半田	60	4	60	4	0	0	3	1	0	3	0	0	3	100%
	常滑	41	0	40	0	0	0	0	0	0	1	-1	0	4	93.65%
	東海	56	3	56	3	0	0	1	0	0	1	0	0	3	96.17%
	東知多	22	1	22	1	0	0	0	0	0	0	0	0	4	80.68%
	半田南	30	1	33	1	0	0	3	0	0	0	3	0	4	100%
	知多	23	1	23	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	55.56%
	大府	22	0	22	0	0	0	1	0	0	1	0	0	3	71.03%
7RC	254	10	256	10	0	0	8	1	0	6	2	0		85.30%	
西尾張分区	一宮	102	0	106	0	0	0	10	0	0	6	4	0	4	97.54%
	津島	66	4	66	4	0	0	1	0	0	1	0	0	4	97.19%
	尾西	21	1	19	1	0	0	0	0	0	2	-2	0	4	94.74%
	一宮北	41	4	42	5	0	0	2	0	0	1	1	1	4	92.90%
	稲沢	46	1	46	1	0	0	1	0	0	1	0	0	3	89.58%
	あま	79	2	79	2	0	0	2	0	0	2	0	0	4	100%
	名古屋清須	32	2	33	2	0	0	1	0	0	0	1	0	4	87.04%
	尾張中央	31	0	32	0	0	0	1	0	0	0	1	0	3	96.34%
	一宮中央	45	6	46	6	0	0	2	0	0	1	1	0	3	92.75%
	9RC	463	20	469	21	0	0	20	0	0	14	6	1		94.23%
東尾張分区	瀬戸	59	4	59	4	0	0	2	1	0	2	0	0	3	98.86%
	犬山	53	0	55	0	0	0	2	0	0	0	2	0	4	100%
	江南	46	0	44	0	0	0	1	0	0	3	-2	0	4	83.70%
	小牧	33	1	33	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	87.29%
	春日井	53	1	53	1	1	0	2	0	0	2	0	0	4	91.94%
	尾張旭	20	2	20	2	0	0	2	0	0	2	0	0	5	98.00%
	名古屋空港	53	1	52	1	0	0	0	0	0	1	-1	0	3	97.22%
	瀬戸北	52	7	51	7	0	0	2	0	0	3	-1	0	3	100%
	岩倉	12	1	12	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	94.44%
	名古屋城北	26	4	27	4	1	0	1	0	0	0	1	0	3	93.28%
	愛知長久手	19	5	19	5	0	0	1	0	0	1	0	0	3	89.47%
	愛知0-列-Eクラブ	21	5	24	6	0	0	3	0	0	0	3	1	4	75.00%
12RC	447	31	449	32	2	0	16	1	0	14	2	1		92.43%	
西名古屋分区	名古屋	186	0	184	0	3	0	12	8	0	14	-2	0	4	84.73%
	名古屋西	98	0	97	0	0	0	3	3	0	4	-1	0	4	78.22%
	名古屋南	107	0	107	0	0	0	3	2	0	3	0	0	3	96.45%
	名古屋みなと	66	1	70	1	0	0	5	0	0	1	4	0	4	100%
	名古屋東南	78	6	84	9	0	0	8	0	0	2	6	3	3	82.00%
	名古屋中	132	0	136	0	0	0	4	0	0	0	4	0	3	99.46%
	名古屋瑞穂	64	0	64	0	0	0	1	0	0	1	0	0	4	95.35%
	名古屋大須	55	5	57	4	0	0	4	0	0	2	2	-1	5	90.58%
	名古屋栄	88	0	102	0	1	0	14	0	0	0	14	0	3	87.91%
	名古屋名南	53	9	56	9	0	0	3	0	0	0	3	0	3	89.32%
	名古屋名駅	78	7	86	7	0	0	9	0	0	1	8	0	3	99.60%
	名古屋丸の内	45	6	47	6	0	0	3	0	0	1	2	0	4	95.51%
	中部名古屋みらい	22	7	25	6	0	0	4	0	0	1	3	-1	2	69.05%
	13RC	1,072	41	1,115	42	4	0	73	13	0	30	43	1		89.86%

会員数及び出席報告 (2018年3月末)

	クラブ名	2017年7月1日		会員数		入会			退会			3月末までの増減		例会数	3月出席率
		会員数	うち女性	3月末日	うち女性	3月	うち女性	累計	3月	うち女性	累計	会員数	うち女性		
東名古屋分区	名古屋北	103	0	105	0	0	0	9	1	0	7	2	0	4	99.12%
	名古屋東	89	0	93	0	0	0	5	0	0	1	4	0	3	85.60%
	名古屋守山	39	5	44	5	1	0	7	0	0	2	5	0	3	86.05%
	名古屋和合	96	0	93	0	0	0	3	0	0	6	-3	0	3	74.81%
	名古屋名東	61	11	63	11	0	0	5	0	0	3	2	0	4	94.76%
	名古屋名北	34	5	35	5	0	0	1	0	0	0	1	0	3	97.81%
	名古屋千種	32	2	36	5	0	0	4	0	0	0	4	3	4	92.41%
	名古屋昭和	52	3	55	4	0	0	5	0	0	2	3	1	4	99.50%
	名古屋錦	31	10	35	10	0	0	4	0	0	0	4	0	4	90.26%
	名古屋東山	33	7	34	6	0	0	3	0	0	2	1	-1	4	83.99%
	名古屋葵	19	0	20	0	0	0	1	0	0	0	1	0	2	67.50%
	名古屋アイリス	38	15	44	16	0	0	6	0	0	0	6	1	3	86.05%
12RC	627	58	657	62	1	0	53	1	0	23	30	4		88.16%	
東三河分区	豊橋	109	1	113	1	2	0	6	1	0	2	4	0	4	92.44%
	蒲郡	59	0	62	0	1	0	5	0	0	2	3	0	5	90.14%
	豊橋北	64	4	66	4	0	0	6	3	0	4	2	0	4	98.41%
	豊川	72	1	71	1	0	0	3	0	0	4	-1	0	3	92.62%
	田原	44	1	44	1	0	0	0	0	0	0	0	0	4	99.39%
	豊橋南	55	0	54	0	0	0	2	2	0	3	-1	0	4	95.68%
	新城	48	2	48	2	0	0	1	0	0	1	0	0	4	82.55%
	渥美	35	1	38	1	0	0	4	0	0	1	3	0	3	86.88%
	豊川宝飯	61	2	66	2	0	0	6	0	0	1	5	0	4	89.64%
	豊橋ゴールドン	64	2	60	2	0	0	0	2	0	4	-4	0	5	94.61%
	田原パンフィック	45	1	48	1	0	0	6	0	0	3	3	0	4	82.83%
	豊橋東	43	1	43	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	86.91%
12RC	699	16	713	16	3	0	39	8	0	25	14	0		91.01%	
西三河中分区	岡崎	91	5	82	5	0	0	3	3	0	12	-9	0	3	100%
	豊田	98	1	97	1	1	0	5	0	0	6	-1	0	4	99.18%
	岡崎南	89	3	90	3	0	0	2	0	0	1	1	0	3	99.60%
	豊田西	100	0	110	0	0	0	12	0	0	2	10	0	3	100%
	岡崎東	54	1	56	1	0	0	4	0	0	2	2	0	4	99.48%
	豊田東	78	1	81	1	0	0	3	0	0	0	3	0	3	94.94%
	岡崎城南	65	0	65	0	0	0	2	0	0	2	0	0	4	93.11%
	豊田三好	21	0	22	1	0	0	2	0	0	1	1	1	4	88.90%
	豊田中	50	8	54	8	0	0	4	0	0	0	4	0	4	99.50%
	名古屋宮の杜	42	0	44	1	0	0	2	0	0	0	2	1	2	100%
	愛知三州※	(30)	(4)	30	4	0	0	0	0	0	0	0	0	2	98.33%
	11RC	688	19	731	25	1	0	39	3	0	26	13	2		97.55%
西三河分区	刈谷	89	6	92	6	0	0	9	4	0	6	3	0	3	100%
	安城	56	6	55	5	0	0	1	1	1	2	-1	-1	4	96.38%
	西尾	77	1	78	1	0	0	2	0	0	1	1	0	4	97.17%
	碧南	68	3	68	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	100%
	西尾一色	28	0	28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	100%
	高浜	31	2	33	2	0	0	3	1	0	1	2	0	3	100%
	知立	59	0	58	0	0	0	0	0	0	1	-1	0	3	100%
	西尾KIRARA	54	1	54	1	0	0	2	0	0	2	0	0	4	98.94%
	三河安城	63	6	64	7	0	0	2	1	0	1	1	1	3	92.40%
	9RC	525	25	530	25	0	0	19	7	1	14	5	0		98.32%
3月集計	クラブ数	2017年7月1日		3月末日		入会			退会			現在までの増減		当月増減 (うち女性)	3月 (85クラブ) 平均出席率
	85クラブ	4,775	220	4,920	233	11	0	267	34	1	152	145	5		

※RI加盟承認時(2018/2/9)の会員数を記載(2017.7.1.地区および分区内総数には除外)

表紙の解説：第 26 回 RYLA セミナーの様子

3月24・25日、瀬戸ロータリークラブをホストとして第26回地区 RYLA セミナーが全トヨタ労連研修センター「つどいの丘」で開催されました。テーマは「ロータリーの寛容とリーダーシップ」、詳細は本文をご覧ください。



国際ロータリー第 2760 地区
2017-18 年度ガバナー

神野 重行



ガバナー事務所

〒460-0003
名古屋市中区錦二丁目15番15号 豊島ビル3階
TEL: 052-201-2760 FAX: 052-201-1670
E-mail: governor17-18@rotary2760.org
URL: <http://www.rotary2760.org/>

ロータリー財団

TEL: 052-211-2760 FAX: 052-211-0230
E-mail: fbranch@rotary2760.org

米山・青少年奉仕・青少年交換

TEL: 052-228-0808 FAX: 052-211-0230
E-mail (米山): ybranch@rotary2760.org
E-mail (青少年奉仕): youthservice@rotary2760.org
E-mail (青少年交換): ybranch@rotary2760.org

ガバナーエレクト事務所

TEL: 052-203-2760 FAX: 052-201-1670
E-mail: governor18-19@rotary2760.org